

常磐毎日

発行所 75社
平市新聞部 1,210
常磐新聞部 1,269

館の……
殿堂……
旅館
翠月
平市新田町 電332

砂防工事の本格調査へ

米田技監戸田課長ら来平

石炭の深部採掘による常磐炭田の中心地藤原川、湯本川などの上流、支流の川底が崩壊から浸透する水の排水は電気料金をたぐやして、年々その増大に悩まされ排水設備、資材、人員費など各該ともこの対策に頭を悩ませている。このため平石炭局では関係市町村長、常磐炭田八炭鉱、平石炭事務所、東部石炭協会など協働した結果、九月は「常磐地区砂防工事促進協議会」を結成、地元選出高木代議士を通じて早期着手を陳情していたが、さる十四日根本建設大臣の現視察取組について、十九日には高木代議士、建設省米田技監、戸田砂防課長らが平市、内郷市、好間村などの現場を視察、来年度予算獲得に努むることになった。

高木代議士も同行

現地を詳細に視察

高木代議士を通じて陳情していた河川対策は建設省官庁クラスの高木代議士、戸田砂防課長、米田技監、田中事務官などが十九日午後一時一分平駅で乗車、平市、好間村、内郷市、常磐市などを流れる藤原川、湯本川、新川、好間川などを視察するもの。本工事計画によると五カ年計画で主要河川の川底四十八カ所、延長五十八・九キロを全部セメントで底張りする流路工事、スリ山九カ所の土留工事、総工費八億四千九百五十万円を要する。また全額国庫補助(二億)で砂防対策に万全を期するもの。視察日程は次の通り。

時三十分平市出立常磐市一十分
平市、好間村、内郷市、常磐市、湯本川、新川、好間川などを視察するもの。

東部炭鉱連盟主催の第五回東部炭鉱選手大会は二十七日午前九時平市で開演する。また全額国庫補助(二億)で砂防対策に万全を期するもの。視察日程は次の通り。

藤間中逵に休校

流感平二小は学級閉鎖

インフルエンザは秋に入り再び猛威を振る、全国各地で多発しているが平市藤間中学校は二十三日午前八時休校して欠席、早退者が多く生徒四百三十七名欠席者百九名、早退六十二名が感染している。

神社とお寺の争い

草野 半年振り圓滿解決

境界の下真中にある一本の松の木の所有をめぐって持神と神社の争いが長年続いていたが、草野町長が仲介役となり、半年振り圓滿解決した。このため平市で、持神と神社の争いが長年続いていたが、草野町長が仲介役となり、半年振り圓滿解決した。

下敷で二人が重傷

打込みヤグラ倒れて

十八日午前十時半ごろ平市長崎町、東部石炭会館の建設現場で、ヤグラが倒れ、二人が重傷を負った。原因は平石炭局の調査中だった。

磐女で集団食中毒

購売部のパン食べて

購売部から買ったパンを食べて食中毒に罹った。原因はパンの発酵不足による。患者は二十名、うち重症者十名。原因はパンの発酵不足による。

金成さん轢死

後援会結成

十六日午後五時五十分ごろ常磐線平市駅で金成さんが轢死した。原因は横断歩道を渡る時、車の前を走ったことによる。

青柳選手の手

後援会結成

十六日午後五時五十分ごろ常磐線平市駅で青柳選手が轢死した。原因は横断歩道を渡る時、車の前を走ったことによる。

時計・指輪

万年前筆

時計と指輪、万年前の筆。平市で発見された。原因は古物屋の調査による。

21日から秋の収穫

穫期防犯

二十一日から秋の収穫が始まる。平市では防犯対策を講じている。

父田中宣治君が病氣癒す

父田中宣治君が病氣癒す。平市新川町一八。友人代、井若、上松、真治、真治、真治。

親和寮に賊

十三日午後四時ごろ内郷市内町前田二番地親和寮に賊が入り、現金千五百円を盗んだ。

内郷が勝つ

平市議と野球。内郷が勝利した。

パチンコ屋で店員殴る

小川町西小川字藤原少年(八)は十六日午後六時二十分ごろ平市田十でパチンコ屋で店員を殴った。

旅館 ぽし川

平市出立 電話二八二

二十五分の一に値下り

藤越。平市。

竹林病院

財団法人 院長 竹林 貞吉

テラーミナミ

町井 政喜

伊勢松坂牛

松坂の土瓶牛 一人前 二〇〇円

改裝移店

平薬局

平薬局

平市五丁目 TEL 1346

スポンサーを愛する

常磐スライド広告社

工作室を建てて 平三中市教委に陳情

PTAも建設運動を起す

平第三中学校では昨年夏同校のPTAが約二十万円で立派な工作機械を購入したが、肝心の作業場がないため、せまい体育館の裏庭下に取りついで作業を続けている。このため同校のPTAは再び二十万を目標に寄付を集めて子弟たちのために立派な工作場をつくらせようとする運動を起している。学校当局でも現在のせまい廊下では十分な職業教育ができない上、PTAがつかく買つてくれた立派な工作機械も活用できないと市教委に工作場の設備を陳情している。この工作場が実現すれば、現在建設中の二階建て特別教室と併せ職業教育の設備が一躍りさがることになる。職業教育も十分でき、卒業生の就職などにも大いに役立てられるものと大いに期待されている。

内郷側だけ完成 堀坂、浅貝間の新道路

平対事務所では内郷市と協力して昨年八月から同市の堀坂と浅貝間の内郷側の新道路の建設を進めていたが、このほど内郷市側の五百米が完成六号国道に連絡した。来年度からは常磐市側の側溝工事着手するが、この道路が完成すれば現在堀坂を廻って内郷側に通じている人たちがこの直線道路を利用すると半分以下の道のりで済むことになるほか、更に同地内は石城の五市が一丸となり建設運動を進めている総合グラウンドの中心地でも予定されているので、急激な発展を遂げることが見込まれるとみられ、その完成に大きな期待がかけられている。

みやや温泉 問題を協議

内郷市ではみやや温泉問題が常磐市に御座温泉利用問題で常磐市側の協力を求めたが、常磐市では難かしい問題として結論を出さず十九日午前九時から温泉問題特別委員会を開いて協議することになった。これは内郷市側が御座温泉を利用して温泉プール、ヘルセンター、温泉栽培などを計画し、泉源高に河川敷古用問題を出したのに対し、一方常磐市側では御座温泉の客を奪われる恐れがある点に反対陳情を行ってきた。現在は大野町と山根間の埋立工事を行っているが、この工事の年内には完成するものとみられる。

大野中で創立記念式

四倉町大野中学校創立十周年記念式は十四日午前十時から同町教育会、PTA共催で同校講堂で行われ、町長、卒業生など百余名が参加し、町長が祝辞を述べた。その後、列句町長らの祝辞後、十三名が感謝状を贈った。

古河なごスト突入

退職手当問題などを要求して突入する。なご地区の炭野中炭中の炭野大手筋の古河好間、向洋炭は炭野労と会社側の対立激化から無期限ストに入った。このため古河(組合委員長野村一氏組合員千七百二十名)では減産千三百トン、向洋(支部長小宮隆雄氏組合員五百名)では二百トンが減産して一大温泉街にしようとの

好間中子供銀行 県下唯一の大臣表彰

大蔵省は十七日優良銀行として好間中学校(校長田手泰作氏)を表彰する。この大蔵省を奨励する毎日銀行として好間中の子供銀行は、この金庫塔を建てた好中中も銀行は創立三十四年十一月。現在同校生徒千四百九十九名のもとも銀行に預金している生徒は千二百三十人(加入率は八二・一パーセント)で、現在の預金額は九十九万五千五百円。最高額は五十三万八千五百円のもとも銀行で千八百円である。この好中中も銀行の特色は、日、授業中以外はいづれも商店

初の一万トン船 小名港 十一月十日に入港

一トンの止し船の完成間近の小名港船港に十一月十日初めて一万トン船を迎える。これは、日本郵船の船丸(〇・五四〇)のトコヤチからリン鉱石を積んで入港するもの。荷は日本郵船の船丸の同船に四トン運ばれ、このため市では歓迎準備を進めているが、船丸の写真と性能の資料を求めた警察などの関係機関も送られてきた。

バスと衝突 に転落

十六日午前八時四十分、平市中神谷地内国道を小名港に向って進行中の高級乗用車石巻市石巻市街所乗りのトラック(運転手佐藤隆三さん)は道路左側の田んぼにハンズルを切りこねて転落、積んでいたサンマ約六百貫が散り約五万円の損害。原因はいわゆる転落問題を含めて早急に解決をはかることになった。

輪車と衝突 に転落

警備市下川田宿トビ臨江尻平さん(三)は十五日午後六時六十分ころバイクを運転して同市港町地内の曲り角にさしかかると、同市沖町水産加工業根本久盛さん(三)の運転するオート三輪車と衝突。江尻さんはバイクとともに転倒し、顔骨に全治十日間の傷を負つた。バイクを切りこねて転落、積んで

今夜のラジオ

◆NHK(第一)
子供供の時間
川柳一歩地
川柳二歩地
川柳三歩地
川柳四歩地
川柳五歩地
川柳六歩地
川柳七歩地
川柳八歩地
川柳九歩地
川柳十歩地
川柳十一歩地
川柳十二歩地
川柳十三歩地
川柳十四歩地
川柳十五歩地
川柳十六歩地
川柳十七歩地
川柳十八歩地
川柳十九歩地
川柳二十歩地

★ナイトシヨウ★ 18日 - 20日

暴力の王者

暗黒街の王者に
排戦する鉄の魂!

宇津井 健 中山 昭二
三井 弘次 久保菜穂子

上映 10時 20分 ¥40

世界館

貸切の御用命は

640番



ニッサンタクシー

ピッタリと お気にアロオこと うけ合い!!

正札堂洋服店

平市大通り
理由なき反抗
五二五番
電話 二二二番

海浜の絶景を 一望に納める

旅館、入浴、昼夜随意

初音荘

割烹旅館
電話 二〇番

平 けい くん

場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市 大町

発走11時 小雨決行
10月 後節 19. 20. 21日
主催 平市